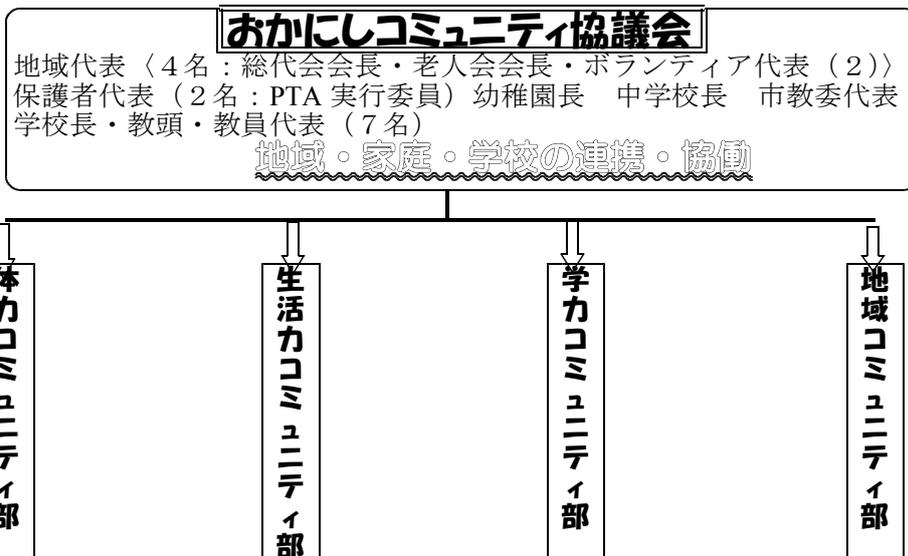


平成25年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
大和高田市	大和高田市立陵西小学校

- 1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）
- 昨年度まで学校が保護者や地域の方からの支援を得て進めてきた取組をベースとし、保護者や地域の方の教育活動への参画と協働を実現するために、新たな視点や価値を明確にし、学校力・地域教育力の向上につながる取組をする。そのために、教職員と支援ボランティアの方々と共に、学校や子供たちの課題を共有し、これまでの成果を踏まえ、発展させた新たな仕組みづくりを行う。
- 本校にとっては初めての取組であるため、教職員が事業の目的を理解するための研修を実施した。その上で、本校児童の実態と課題を明らかにし、地域の方の参画を得てどのようにこの事業を進めていくかを熟議した。校務分掌の各部ごとに、これまでから取り組んでいることを生かすことと、そこから発展させることを整理し、事業の目的をじっくりと教職員が理解することから開始した。
- その結果、教職員代表6名と管理職で組織したコミュニティ部を校務分掌の組織に位置づけ、「おかにしコミュニティ協議会」を設置した。「おかにしコミュニティ協議会」は、18名の委員で構成し、そこで議論された内容を具体的に活動する組織として、〈地域コミュニティ部〉〈学力コミュニティ部〉〈生活力コミュニティ部〉〈体力コミュニティ部〉の4つの「コミュニティ部」をおいた。
- 活動を進める中で、地域のボランティアグループ「一期一会倶楽部」が、活動の一環として学校と連携・協働していくことが可能となり、学校の代表と会議を開催し熟議をすすめた。互いに初めての取組であるため、目的の確認や活動の仕方など話し合いながら進め、学校と「一期一会倶楽部」が互いにウインウインの関係が持てるように活動することが決まった。そこで、その活動を「地域コミュニティ部」に位置づけ、これまでから活動されている「3M運動」（挨拶・見守り活動）と学校が今年度から取り組んできた「陵西っ子ほめほめ大作戦」の活動と共に〈地域コミュニティ部〉の活動とした。



2 取組の概要

地域コミュニティ部



- 「一期一会倶楽部」と6年生合同の地域奉仕活動
 地域のボランティアグループ「一期一会倶楽部」と6年生との第1回目の合同奉仕活動を3月6日に実施。グループのメンバーとの熟議を経て子供たちと共にする活動を決定した。この取組を通して、地域貢献だけでなく規範意識の醸成を図ることや地域のために自分たちが役立っていることを意識付け、地域の一員としての自覚を高めていきたいと考えて実施した。

陵西クリーン大作戦



← 〈清掃作業の説明〉
 〈清掃作業〉 →



- 陵西っ子ほめほめ大作戦・・・子供たちが夢中になって取り組む姿や他の人のことを考えたよい言動を見つけ、ほめること・認めることを形にすることで自分に自信を持たせ、次の行動へのステップとなるように取り組んでいる。この取組が、本校の子供たちの課題である自尊感情を高めることにつなげていきたい。そのためにも、この取組を保護者に広め、地域の人たちにも協力を得られるように考えている。



〈掲示板〉

- 挨拶・見守り活動・・・数年前から実施されている「3 M 運動」で、「まもろう みんなで 未来輝く子どもたち」を合言葉に、学校・家庭・地域が一体となって子供たちの安心・安全を守る取組である。
- 児童の登校に合わせて、交差点等での立哨や下校時にも自主的に校区内を自転車で巡回していただいている。
- 各学級でもあいさつ運動に取り組み、家庭や地域へも呼びかけている。以前に比べ挨拶をするようになってきているが、誰とでもどこで出会っても挨拶ができるように、家庭や地域を巻き込んだ取組を進めていきたい。



学力コミュニティ部

- 読書活動の推進・・・毎週月・木曜日の朝読タイムにおける読み聞かせボランティア「ぽっかぽか」による読書活動。子供の心を育てることを願って、以前からずっと取り組まれている活動であり、本校の読書活動に根付いている。教室に来てくださるボランティアの方に本を読んでもらえるこの時間を、子供たちは非常に楽しみにしている。また、読んでもらった後、内容について話をしながらのふれあい活動も有意義な時間である。



〈教室での読み聞かせ〉

- 図書室壁面の装飾・・・ボランティアによる季節ごとの壁面の環境整備。子供たちが親しみやすい物語の場面を大きく掲示することで、子供が本の内容に興味関心を持つように製作されている。製作等に1週間程度かかるが、年に3回程度内容を変えて掲示して下さっている。



〈図書室壁面の飾り付け〉

- 放課後学び支援活動・・・校区内在住の大学生の協力を得て、11月から週2回程度、放課後に実施している。



〈昔遊び体験活動〉



〈家庭科〉

○学習支援活動

- ・・・保護者を中心としたボランティアによる学習への協力・支援。これまでは、社会見学時の引率等が主であったが、今年度からはコーディネーターも活用し支援の方法を考えて、子供たちの力が発揮できるように関わってもらっている。

生活力コミュニティ部



〈お茶の指導〉



〈お花の指導〉

○伝統文化に親しむ活動（お茶・お花・折り紙）

ボランティアから、日本古来からの伝統を重んじた茶道のお手前や華道を実際に学び体験する活動。3年生を中心に、数年前から実施している。また、今年度はじめて、公民館の折り紙教室に参加されているボランティアから平和学習に使う折り鶴の折り方を全校集会で学び交流をした。



〈校内の折り紙展示〉

○折り紙作品展の開催

- ・・・休日参観の前後を利用して、公民館折り紙教室の皆さんの作品を校内に展示し、折り紙に親しむ機会をコーディネーターを中心に企画し、展覧会を開催した。実際に触って作れるコーナーには、特に多くの子供たちが集まり楽しんでた。地域の方にも学校へ見に来てもらえるよう、今後は展覧会の持ち方や広報の仕方を工夫していきたい。

- 環境整備活動・・・PTA ボランティアによる校内の環境整備活動。花壇の苗植えや木の剪定、トイレや手洗い場の掃除など子供が十分にできない場所の清掃活動に協力を得た。

体力コミュニティ部

○全校遊び

おかにしチャレンジ



〈運動場でのおかにしチャレンジ〉

体力づくりと異年齢集団による活動により自尊感情を育むこと等を目的に、毎月2回昼休みの約40分を活用して実施している。保護者の参加も呼びかけている。

自分たちで考えた競技や大なわ、ボール、遊具等を使って実施している。フリー参観に実施したときは、保護者も一緒に活動できた。